

マイコン制御全自動マルチサンプル硫黄分析装置

商品番号: KT-TE12



前書き

高スループットの試験ラボ向けに設計されたこのマイコン制御全自動マルチサンプル硫黄分析装置は、0%から99%までの正確な電量滴定を実現します。24ポジションのオートサンプラー、動的優先順位付けキューイング、および迅速な熱分解制御機能を備えています。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
石炭採掘・洗浄	原炭、洗浄炭、および石炭脈石副産物中の全硫黄の日常的な定量測定。	正確な硫黄等級分けを保証し、環境罰金を回避し、4〜7分の迅速なテストサイクルで石炭の混合比率を最適化します。
火力発電	流入する微粉炭燃料、炉スラグ、および排煙脱硫入力材料中の硫黄濃度を監視。	燃焼効率を最適化し、ボイラー管の腐食を最小限に抑え、地域の二酸化硫黄排出枠への厳格な準拠を保証します。
コークスおよび副産物製造	冶金用コークス、鋳物用コークス、半コークス、およびコークス用原料炭中の元素硫黄の監視。	溶鉱炉への硫黄の持ち込みを正確に追跡し、溶鉄の純度を維持し、フラックス消費を最適化します。
石油化学および重油試験	重質残渣燃料油、石油コークス、原油残渣、および潤滑グリースの920°Cでの全硫黄含有量分析。	規制上の海上および産業用硫黄制限を満たし、精製工程における下流の触媒被毒を防止します。
冶金および溶鉱炉操業	鉄鉱石、焼結混合物、冶金用フラックス、および燃焼灰残渣中の硫黄の測定。	GB/T 214-2007準拠の厳格な受入原料スクリーニングを実施することで、鉄鋼製造における熱間脆性を防止します。
商業検査・試験ラボ	多様な固体鉱物燃料および可燃性産業廃棄物の大量受託分析スクリーニング。	24ポジションのオートサンプラーと優先サンプルキュー割り込み機能により、請求可能な1日のサンプルスループットを最大化します。
環境廃棄物特性評価	都市固形廃棄物、固形燃料（RDF）、およびバイオマスペレット中の可燃性硫黄成分の測定。	廃棄物発電焼却施設向けに検証済みの排出モデリングデータを提供し、環境コンプライアンスを確保します。
地質・鉱業探査	コアサンプル、堆積層、および探査鉱床の全硫黄鉱化作用に関する地球化学的分析。	0.00001%までの高分解能により、最小限のサンプル質量で地質形成中の微量硫黄の追跡を確実にします。

パラメータ	仕様 (KT-TE12)
モデル識別子	KT-TE12
動作原理	高温触媒燃焼および電量滴定（微量電量滴定）
標準準拠	GB/T 214-2007（石炭中の全硫黄の測定）
全硫黄測定範囲	0.00% – 99.99%
分析分解能	0.00001%（表示分解能 0.001%）
オートサンプラー容量	カルーセルロードあたり24サンプルポジション

パラメータ	仕様 (KT-TE12)
サンプル導入方法	動的優先挿入およびキュー並べ替え機能を備えた自動連続プッシュロッドフィーダー
サンプルあたりの分析時間	4 – 7分（マトリックスおよびサンプル質量に依存）
動作燃焼温度	石炭、コークス、鉱物は1150°C、オイルおよび石油製品は920°C
温度制御精度	全加熱範囲で±1°C
サンプル重量範囲	10 mg – 100 mg
分析再現性および精度	GB/T 214-2007に基づく認定標準物質の許容誤差範囲内
炉の設計	低熱容量断熱材を備えた水平型熱分解管状炉
制御システムコア	組み込みリアルタイムマルチタスクOSを備えた32ビットARM産業用マイクロコントローラー
ホスト通信インターフェース	ホットスワップ可能なUSBインターフェース（1台のPCから複数の分析装置へのネットワーク接続をサポート）
天秤インターフェース	自動ワンタッチ重量取得のための直接双方向シリアル/USBリンク
キャリアガス源	内部空気浄化、乾燥、および定流量ダイヤフラム供給システム
電源要件	220 V ±10% AC, 50 Hz
最大消費電力	≤ 3.0 kW